

I. かながわ教育ビジョンについて



全体版のダウンロードはホームページから

(<http://www.pref.kanagawa.jp/docs/u5t/cnt/f4816/p332573.html>)

概要

かながわ教育ビジョンとは

- 「かながわ教育ビジョン」は、フォーラムやワークショップ等を通じて、多くの県民の皆様と、幅広く継続的に議論を展開しながら、平成 19 年 8 月に策定された、神奈川県教育推進の総合的な指針です。
- 教育ビジョンでは、社会状況が変化する中、自分らしさを大切に、自立して、たくましく生き抜くことができる、自己肯定感を基盤とした生涯にわたる「自分づくり」を重視しています。
- 神奈川県は、こうした自立した一人の人間をめざす「自分づくり」に加え、社会の構成員としてよりよい社会づくりにかかわる総合的な力「人間力」を身に付けさせる「人づくり」を行っています。(基本理念)
- 更に、「人間力」の内容を、まわりの人との関係、社会との関係、自己の成長の姿という視点から「めざすべき人間力像」に整理しました。(教育目標)

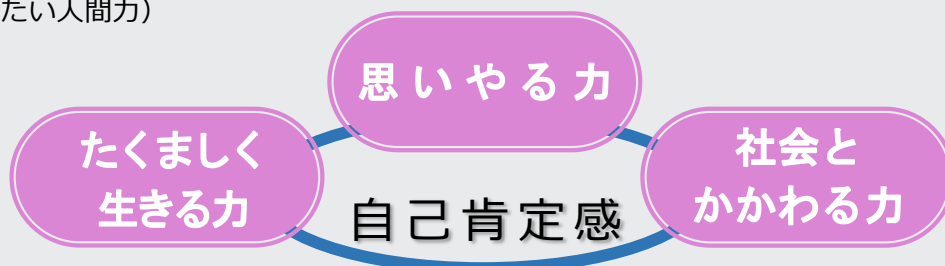
基本理念

未来を拓（ひら）く・創る・生きる

人間力あふれる かながわの人づくり

教育目標

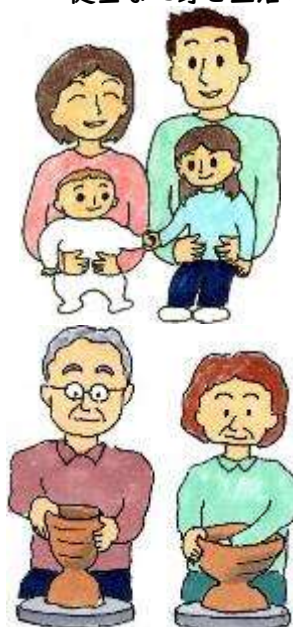
（身に付けたい人間力）



『心ふれあう しなやかな 人づくり』

人づくりの視点について（教育ビジョン第3章より）

1 （乳・幼児期）
健全な心身と生活の基礎を培健う段階



2 （児童・青年期）
自分らしさを探求する段階



4 （円熟期）
豊かな人生を探求する円熟の段階

3 （成人期）
社会的・経済的に自立する段階

※「つむぐ おりなす」

「つむぐ おりなす」には、次代を担う子どもたち一人ひとりの個性やよさを「つむぐ」ように大切に育てるため、まわりの大人たちが様々に「おりなす」ようにかかわり合っていこうという願いが込められています。

〔県としての〕重点的な取組みについて（教育ビジョン第 5 章より）

I. 生涯学習社会における人づくり

取組
例

- ◆人生 100 歳時代における生涯学習への支援
- ◆キャリア教育、シチズンシップ教育の推進
- ◆学校での防災教育の推進

II. 共生社会づくりにかかわる人づくり

取組
例

- ◆インクルーシブ教育の更なる推進
- ◆医療的ケアの充実

III. 学びを通じた地域の教育力の向上

取組
例

- ◆社会教育施設等の施設開放の充実
- ◆地域学校協働活動の推進
- ◆コミュニティ・スクールの充実

IV. 子育て・家庭教育への支援

取組
例

- ◆放課後子ども教室、土曜日の教育活動の推進
- ◆ファミリー・コミュニケーション運動の展開

V. 学び高め合う学校教育

取組
例

- ◆E S D（持続可能な社会開発のための教育）の推進
- ◆グローバル化や情報化に対応した教育
- ◆キャリア教育・職業教育の充実

VI. 意欲と指導力のある教職員の確保・育成と活力と魅力にあふれた学校づくり

取組
例

- ◆教員研修の充実
- ◆学校評価等を活用した学校経営の推進
- ◆中学校夜間学級設置に係る支援
- ◆県立高校改革の推進

VII. 県立学校の教育環境の改善

取組
例

- ◆県立学校の校舎等の耐震・老朽化対策の推進
- ◆教員の働き方改革の推進

VIII. 文化芸術・スポーツの振興

取組
例

- ◆未病改善の取組みの推進
- ◆社会教育施設等での展覧会や講座の充実

教育ビジョンの推進について（教育ビジョン第 6 章より）

- 教育ビジョンの推進にあたっては、県としての取組みだけではなく、学校や市町村、家庭や地域、企業やNPOなど、様々な方々と、共感・共有に基づく、「協働・連携による人づくり」を進めることを大切にしています。

（具体的には）

- 教育ビジョンで掲げた理念の実現に向け、「かながわ教育月間」を設定
- 教育ビジョンの推進状況をもとに、県民との検証や課題解決のための方向性を議論するなど、県民参加の「かながわ教育月間フォーラム」や「かながわ人づくりコラボ」の開催
- 学校や家庭、地域などで、様々な主体と教育ビジョンを共有し、効果的な取組みが進められるよう、継続的に協議を行う場として「かながわ人づくり推進ネットワーク」を設置